

日本が力を甦らせるためには 江戸時代の再評価が必要だ！

乙旗を掲げて戦闘モードで政治やその関連ニュースを見ていると、正直いって血圧の上がることばかりです。おまけにお酒が好きで一年365日休肝日なしが続いており、これでは血圧降下剤を毎朝飲んでも意味ないか、と自分でも思うことがあります。

というわけで、少し心休まる話題はないかと考え、以前新書版で読んだ外交評論家・加瀬英明氏の「徳の国富論—資源小国・日本の力」がハードカバーで再発売されましたので、改めて読んでみました。今更ですが実に「ハッとさせられる」良い事がぎっしり書かれています。

加瀬氏は日本が奇跡の発展を成し遂げた原動力は、江戸時代に養った「徳の精神である」と言い切り、この徳の精神を失ってはならないと説きます。私達が学校で学んだ「江戸時代」のイメージとは天地がひっくり返るほどの評価の差で、目から鱗です。

以下、第一章「徳こそ日本の力」から、「治安の良かった江戸」と「清潔な循環型社会」について記述した部分を一部ですが紹介します。この本の帯には[長嶋茂雄氏](#)の推薦の言葉が書かれています。なお本では縦書きで漢数字が使用されていますが、ここでは横書きですので半角の英数字を用いました。



「徳の国富論」は自由社から税別1500円で全国の書店で好評発売中です。

75万人に、わずか12人の同心と300人余の岡引きと下引き

江戸だけではなく、全国についていえたが、治安が驚くほどよかった。

よく江戸は100万都市だったといわれるが、人口は100万人を超えていた。

江戸の人口は時代によって増減があったが、天明6(1768)年の調査によると、武家と町人を合わせて136万7870余人だった。このなかで町民が65%以上を、占めていた。

天保15(1844)年に町民の出生地について調査が行われているが、江戸で生まれた者が40万1521人に対して、他所で出生した者が、15万8321人だった。両者を加えると、およそ56万人であるが、調査に漏れた者がかなりいたと思われる。

江戸は武家が住む「武家地」と、町民が住む「町地」、神社仏閣がある「寺社地」に分かれていた。町民は武家地に居住することが、できなかった。

よく知られているように、南北二つの「町奉行所」が町民を治めていた。南北に奉行所があったから、行政的にいえば二つの市が存在していた。「奉行」は今日の市長に相当する。

通称を「南番所」「北番所」と呼ばれた奉行所には、合わせて322人の町方役人といわれた役人が働いていた。この数は江戸時代を通じて、変わらなかった。時代によって、三人の奉行がいた。二人の奉行のもとに、今日だったら管理職に相当する「与力」が合わせて50人いた。その下で、「同心」以下、372人が働いていた。

そのうえ両奉行所の役人は月番制で隔月交替して働いた。二つの奉行所にはいつも、半数の166人しか詰めていなかった。

つまり、江戸の町民人口を75万人として、166人の役人で足りたのだから、常時、町人4600人に一人の役人で済んでいたことになる。この他に、地方から商家に働きにきた人々や、出稼ぎや、訴訟などのために滞留していた者が多くいた。

322人の役人のうち、64人が司法と警察業務を担当していた。警察官に当たる奉行所付同心「定廻り」は、江戸時代を通じて両奉行所を合わせて、12人しかいなかった。

定廻りは「町方同心」とも、「町同心」ども呼ばれたが、「八丁堀の旦那」として知られたそれぞれが自分の収入のなかから、5人あまりの「目明かし」という「岡引き」を抱えて、私的に使用した。目明しは「御用聞」とも呼ばれたが、同心の手先として、裏世界を内偵する耳や目の役割を果たした。

もともと、岡引きという呼び名は、庶民が付けた蔑称だった。幕許(ぼっきょ)の花街であった吉原に対して、私娼地である岡場所で情報を集めたことからきている。テレビのドラマで「おいらは岡引きの」と名乗る場面があるが、誤っている。「お上御用聞き」と名乗った。

さらに岡引きがそれぞれ自前で、5人あまりの助手に当たる「下引き」を雇っていた。岡引きも下引きも、正規の捕吏ではない。

同心も隔月で勤務したから、岡引と下引きを加えても、150人に充たない警官によって、70万人以上の治安を維持していたのである。

これは、町民が高い自治能力をもち、公德心がきわめて強かったことを物語っている。

もちろん、単純に比較することはできないが、東京都の人口が1276万人(平成19年)であるのに対して、警視庁には4万6千人が勤めている。都民277人ごとに警察官一人という計算だ。

ところが、江戸では町民約4千人ごとに、一人で足りていた。江戸時代の日本人は、道徳性が高かったのである。



いつもチャンネル桜の抗議行動には駆けつけて激励してくれる加瀬英明氏

儀礼が律する清潔な循環型社会

儀礼が、江戸町民の生活を律していた。礼節を重んじていたことが、社会に秩序を与えていた。商いですら、神聖な行為に昇華した。このようなことは、世界のなかで日本にだけ見られた現象である。

「暖簾」はその象徴だった。暖簾は老舗を指して「暖簾が古い」とか、新しい店を「暖簾が新しい」というように、商店そのものを意味した。暖簾は店の信用を表すものだった。

暖簾は、日焼けを防ぐとか、単なる目隠しや、飾りではなかった。神社の鳥居と同じように「結界」を示すものであり、その内側が商いを修行する神聖な場となっていた。結界は宗教用語で、神社の鳥居のように、修行のために一定の区域を区切ることである。

暖簾は濃紺か、藍紺だった。真ん中に店の印を染め抜いて、左下に屋号が入っていた。表暖簾は新年を迎えるたびに新調され、元日に神棚に供えて、大願成就を祈ったうえで、切り火をして店頭に掲げた。そのように、暖簾は神聖なものだった。火事を起こした時には、まず暖簾を持ち出した。

江戸時代を舞台にしたテレビ・ドラマに、黄色や、桃色の暖簾がでてくるが、不勉強すぎる。テレビのディレクターも、今日の軽佻なインテリア・デザイナーの発想に染まっていて、江戸時代の商人の精神を理解していない。

商人は「暖簾を汚さない」とか、「暖簾の手前、ヤクザな品は売れない」というように、「実意」をこめて商った。

「実」と書いて「まこと」と読ませたが、うそ偽りがなくとか、誠実で欺むかかないまごころを意味した。江戸時代には、実意が人々の生活を律していた。人々の暮らしはいつも「お天道様」が見守っていたし、「ご先祖様」が守ってくださるものだから、誤魔化すことはできない。

しかしながら、物質万能主義に陥った今日の日本では、実意という言葉自体が死語になっている。職人の身分をしめす「出入り半纏」や「職半纏」は、盆と暮れに商や家から贈られたが、暖簾と同じように神聖なものだった。

テレビ・ドラマに、職人が威勢よく半纏をまとって喧嘩する場面がでてくるが、そのようなことはありえなかった。半纏を脱ぐか、屋号を染めた「印半纏」を裏返しにして着たうえで、喧嘩をした。

武士にとっての刀、職人にとっての道具、学問のための本など、江戸時代の日本は、日常生活そのものが、神聖なものによって満たされていた。だから自然に、暮らしぶりは謙虚なものとなった。

江戸は、生活環境から見ても、清潔な都市だった。ドン・ロドリゴ・デ・ビベロは、江戸の「道路が清潔なことは、何人もこれを踏まざるならんと思われるほどである」と、描いている。

江戸期の日本人は、物を粗末にしなかった。だから、捨てる物が少なかった。ゴミを各自が自宅まで持って帰った。

なんと、江戸期の日本は、すでにエコロジーの分野において無駄がない、循環型社会を実現していたのだった。現代の日本人にとって、江戸の社会は多くの発想のヒントを与えてくれるにちがいない。(後略、P26-P31)



何と幻の名画「凛として愛」が奇跡的に復活上映される事になりました。
 画像クリックで告知ページに飛びます。

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし

コメント(34)

タグ: 徳の国富論 資源小国 日本の力 治安の良さ、循環型社会 加瀬英明 自由社 長嶋茂雄

コメント(34)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **yamame** さん

2009/12/10 19:35

お疲れ様でございます、加瀬先生の御本、早速購入させていただきます。

ところで、広沢様より教えていただいたのですが、[台湾](#)に陳雲林がやって来て、昨年の紅色戒厳のような言論封殺が行われようとしています。[ニコ動](#)に昨年台湾でおこったことを記録した動画を友人がUPしました。どうか、ご覧になってください。

赤戒厳 1 いま[台湾](#)は「紅色戒厳」状態です。
<http://www.nicovideo.jp/watch/sm9051113>

赤戒厳 2 いま[台湾](#)は「紅色戒厳」状態です。
<http://www.nicovideo.jp/watch/sm9051531>

赤戒厳 3 いま[台湾](#)は「紅色戒厳」状態です。
<http://www.nicovideo.jp/watch/sm9051587>



Commented by **-さん**

2009/12/10 19:47

>私達が学校で学んだ「江戸時代」のイメージとは天地がひっくり返るほどの評価の差で、目から鱗です。

「逝きし世の面影」渡辺京二著

以下、amazonのサイトから引用。

商品の説明

内容(「BOOK」データベースより)

「私にとって重要なのは在りし日のこの国の文明が、人間の生存をできうる限り気持のよいものにしてしようとする合意とそれにもとづく工夫によって成り立っていたという事実だ」近代に物された、異邦人によるあまたの文献を渉猟し、それからの日本が失ってきたものの意味を根底から問うた大冊。1999年度和辻哲郎文化賞受賞。

内容(「MARC」データベースより)

昭和を問うなら開国を問え。そのためには開国以前の文明を問え…。幕末から明治に日

本を訪れた、異邦人による訪日記を読破。日本近代が失ったものの意味を根本から問い直した超大作。
引用終わり。

江戸時代が、学校で教えられているような暗黒の時代だったというのが真っ赤な嘘であることが判る労作です。

鎖国政策の下で日本人が作り上げた社会、文化、産業等が、同時代の他国と比してどれほど優れたものであったかが描き出されています。

日本を貶める事に熱心な売国左翼の日教組が、江戸時代を捏造したくなるのも判ります。



Commented by **花うさぎさん**
To yamameさん こんにちは。

2009/12/10 20:13

>ニコ動に昨年台湾でおこったことを記録した動画を友人がUPしました。
>どうか、ご覧になってください。

ありがとうございます。拝見しました。

これは数年後の日本の姿のような気がします。加えて日本ではここまで勇敢に立ち上がる人がどの程度いるのか心配です。

長野の聖火リレーを思い出してしまいました。[台湾](#)のこれも日本では報道されなかった事実ですね(--)



Commented by **花うさぎさん**
To bibcatさん こんにちは。

2009/12/10 20:18

>鎖国政策の下で日本人が作り上げた社会、文化、産業等が、同時代の他国と比してどれほど優れたものであったかが描き出されています。

情報感謝です。早速書店で探してみます。

>日本を貶める事に熱心な売国左翼の日教組が、江戸時代を捏造したくなるのも判ります。

しかし、つくづく教育というのは大事で、誤れば恐ろしいと思います。日教組を日本から無くしないと日本は再生できないと実感します。



Commented by **未来さん**
花うさぎさま

2009/12/10 21:11

こんにちは！
エントリーが江戸についてだったので、飛びついてしまいました。

江戸ものは小説から始まり、江戸検定の教科書までいろいろと読みました。
知れば知るほど江戸時代は魅力的な時代で、日本の素晴らしさが凝縮されたときだったのだらうと思っています。

今は江戸の旅についての文庫を読んでいます。
江戸時代の後期には庶民も比較的気軽に旅に出たことや、
大名行列を待つ本陣(宿)は何日も前から街の界隈を掃き清めたこと、子供でも道々で施しを受けながら旅をすることができたことなどが書いてあります。

江戸の御典医の家に生まれ、明治大正を生きた女性の本では
「屋敷の裏窓から見える、隅田川に浮かぶ船の、船頭の動きの美しかったことは、今でも忘れることが出来ません。」と書かれています。
本当に浮世絵のようだったのでしょうかね。

江戸東京博物館では、歌舞伎座や三井越後屋の模型を見ることが出来ますが、迫力がありとても美しい。

他の本では黒船来航時も、外国船に搭乗した日本人は大きな船に驚くことなく既知の知識を確かめるように見学したそうです。
あの時代があったからこそ、明治に近代化を成し遂げたのだと思います。

いろいろ書いてしまいました。
江戸から学ぶことは多いです。



Commented by **しばりようさん**

2009/12/10 21:20

こんばんわ。

いつも 貴重なお話、勉強させてもらっています。

長嶋氏が 現役の時 社会党が政権取れば、野球が出来なくなると、言われたのを、思い出しました。

金メダル取る必要がない銀でいいと言う 日教組教育そのものの 政権です。

江戸時代なら、武士が立ち上がったでしょうね。

小沢人民解放軍と戦わねばなりませんね。

私も、お酒は、休肝日にも、隠れて飲んでしまう、酒好きです。

娘からは、ビール飲みすぎで、メタボと注意されています。

しかしながら、日本の現状を観ては、酒量が増えてしまいます。

お互い節酒しましょう。

もっとうまいお酒が飲める国にしなければ、お体 ご自愛いただき、がんばってください。



Commented by **元氣さん**

2009/12/10 21:41

こんばんは。

テレビの時代劇。

現代の価値観そのまま江戸時代に持っていったかのようなドラマを見るとウンザリします。

けれど、丁寧に作られた若者にも受け入れられる質の良い作品もあります。

例えば、スペシャルで2話放送された、『しゃばけ』、『うそうそ』

<http://wwwz.fujitv.co.jp/shabake/index.html>

(動画1)

<http://www.youtube.com/watch?v=icyZCkKy4os>

(動画2)

<http://www.youtube.com/watch?v=NUgGmtt6ExA>

(1:13～ 朝の江戸の情景、良いですよ)

”江戸時代の情緒たっぷり” で、物や人を大切に描いています。

しゃばけ(娑婆気)とは、俗世間における、名誉・利得などのさまざまな欲望にとらわれる心。のことです。

(国語辞典『言泉』:小学館より)

八百万の神が住まう国が日本です。

器物さえ、百年の時を経れば付喪神(つくもがみ)となるといいます。

物を大切に、自然を愛で、権威を畏れ敬った民族です。

現在放送中の『JIN』 も良いです。

江戸の情緒ある綺麗な街並み。人々。その心根。

現代人が忘れていたり人や物が豊かに描かれています。

現在人も持つ勤勉さや創意工夫。

それらの良い気風は、日本古来のものだということが分かります。

こ難しい作品でなく、興味引く質の良い番組で江戸を親しむことで、日本人が江戸(日本の文化)を見直せば良いと思います。

>Z旗を掲げて戦闘モードで政治やその関連ニュースを見ていると、正直って血圧の上

がることばかりです。

2009/12/10 21:53

残念ながら、世間との温度差を感じずにはいられません。
温度が上がったときには、時既に遅し。
とならないよう、困難でも、頑張らねばなりませんね。

>おまけにお酒が好きで一年365日休肝日なし

休肝日。大切ですよ。
まだまだ、何踏ん張りもせねばならないのですから。(笑)

>日教組を日本から無くさないと日本は再生できないと実感します。

無くなれば良いのですが…
無くなるのは、日教組が先か日本が先か… 困ったものです。



Commented by **20a5911** さん

2009/12/10 22:06

「江戸時代、下層階級は身分制度で圧殺されて虐げられていた」なんてのはマルキシズム的なウソツぱちです。大名は参勤交代制により街道にお金をばらまかざるをえなくなり、そのせいで庶民はとても豊かでした。武士階級の方が薄給でよっぽど貧しかったのです。

江戸時代は庶民が豊かだったせいで町人文化、今でいうポップカルチャーが大いに栄えました。江戸時代のの町人文化は、アメリカのポップカルチャーよりも早く生まれた世界初のポップカルチャーです。近年日本のポップカルチャーが世界的な注目を集めているようですが、日本人は昔からやっていたから上手いのは当たり前ですね。このこと、もっと世界に知られて欲しいです。町人のファッションなんて、現代の若者のストリートファッションを先取りしているではありませんか。



Commented by **花うさぎ** さん

To **未来**さん こんばんは。

>江戸ものは小説から始まり、江戸検定の教科書までいろいろと読みました。

おお～、かなりのめり込んでますね(^ ^)。

>子供でも道々で施しを受けながら旅をすることができたことなどが書いてあります。

これは凄いですよね。西洋人に聞かせたいです。

>あの時代があったからこそ、明治に近代化を成し遂げたのだと思います。

はい。でも明治維新って世界史の奇跡でしょう。いまの日本人はこの時代に学ぶべきでしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

2009/12/10 22:11

To **しばりょう**さん こんばんは。

>金メダル取る必要がない銀でいいと言う 日教組教育そのものの 政権です。

この例は判りやすいですね。「銀で充分」なんて云われたら、練習にも力が入らないでしょうに(^ ^;)。

>小沢人民解放軍と戦わねばなりませんね。

もちろんです。あんな男に日本が牛耳られるなんて、情けない日本ですね。

>うまいお酒が飲める国にしなければ、お体 ご自愛いただき、がんばってください。

本当です。同じお酒でも「やけ酒」ではなく「祝杯」にしたいです。

Commented by **花うさぎ** さん

2009/12/10 22:16

To **元気**さん こんばんは。



これは情報感謝です。のちほどゆっくり拝見します。

>休肝日。大切ですよ。

>まだまだ、何踏ん張りもせねばならないのですから。(笑)

最近、本当に嬉しいのは女性や若い方がどんどん関心を持って抗議活動に参加してくれる事です。

>無くなるのは、日教組が先か日本が先か… 困ったものです。

お子様を持ちのお母様方に日教組がやってきたこと、やっていることを知って欲しいですね。マスコミはタブー扱いで報道しませんのでネットが頼りなんです。



Commented by **花うさぎ** さん

To 20a5911さん こんにちは。

>そのせいで庶民はとても豊かでした。武士階級の方が薄給でよっぽど貧しかったのです。

これは最近よく知られてきたと思います。武士って辛いですね。

>町人のファッションなんて、現代の若者のストリートファッションを先取りしているではありませんか。

なるほど、そういわれると確かに同じです。お詳しいですね、書き込みありがとうございます(--).



Commented by **花うさぎ** さん

・ニュース

小沢氏「来夏に最終決戦、過半数で政権強化」 [中国](#) 主席と会談

【北京＝小嶋誠治】民主党の**小沢一郎**幹事長は10日、[中国](#)の**胡錦濤**国家主席との会談で「私は来年夏の(参院選という)最終決戦に向けて人民解放軍でいえば司令官として勝利に向けて頑張っている。過半数を得れば政権基盤は強固になる。内政、外交、色々な問題で思い切った政策実行ができる」と伝えた。

「日中両国が手を取り合って両国の発展のために世界平和のために尽くすことは非常に大事なことだ」とも指摘。「政府レベルでのいろんな議論も大事だが、党と党の間でざくばらんに政治問題、経済問題、あらゆる問題を話し合えるようになっていけばいい」と呼びかけたという。

小沢氏が会談後に記者団に語った。(18:51)

<http://www.nikkei.co.jp/news/main/20091210ATFS1002D10122009.htm>
|

・人民解放軍? そんなこと、させてたまるか!。死ぬ気で阻止。



Commented by **花うさぎ** さん

・ニュース2

<普天間移設>日米首脳会談、断念 首相「結論急がぬ」

12月10日21時31分配信 毎日新聞

米軍**普天間飛行場**(沖縄県宜野湾市)の移設問題を巡り、[鳩山由紀夫](#)首相は10日、コペンハーゲンで18日にある**国連気候変動枠組み条約**第15回締約国会議(**COP15**)首脳級会合にあわせて検討してきた日米首脳会談を事実上断念した。「政府の方針を米側に伝える」と明言してから3日。鳩山首相の真意は「[米国](#)、沖縄、連立の3者とも大事。結論は急がない」の一点にある。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20091210-00000135-mai-pol>

2009/12/10 22:19

2009/12/10 22:42

2009/12/10 22:47

・毎日こんな記事流して恥ずかしくないのか?。やっぱり変態毎日だ。

2009/12/10 22:53



Commented by **花うさぎさん**

・イベントガイド

2009/12/10 23:54

正論の会 講演会「[民主党政権](#)でおきる困った事」

日時平成21年12月19日(土) 14時00分～16時00分

場所大手町サンケイプラザ

地下鉄東京メトロ・都営各線「大手町」駅下車 A4・E1出口直結

内容講師:高山正之(ジャーナリスト)

演題:[民主党政権](#)でおきる困った事

参加費一般 1,500円 学生 1,000円

主催正論の会 TEL 03-3505-6585



Commented by **usaginomimiさん**

これは、少し聞いたことがあります。江戸は世界一の都市だった、という話ですよ。

私はその中で、うろ覚えなんですけど、たとえば狭い道ですれ違うとき、必ずお互いが左の肩を後ろに引いた、という話が印象的に残っています。そうすると、かなり狭い道でも、肩がぶつかりあうことがありません。そういった、日本人らしい「ルール」を、今の教科書は教えませんよね。江戸のころからこうしていた、こういう便利なルールや、儉約があった、美德とはこういうことを言った、ということ、後世に伝えることが、今の日本には必要だと思います。

こういうものをまとめたサイトでもあれば、ブログのクチコミとかで広げることができるのですが..。

今の日本人は、先人からの良き知恵を受け継げずにいます。こういうのは発掘して、流行らせたいものです。



Commented by **usaginomimiさん**

追記ですみません。我が家は武家の子孫なのですが、先祖に恥じないよう身を潔白にしておくこと(いつ死んでもいいように常に物を整理しておく)、自己向上の努力をする、最小限のもので生きていけるよう贅沢はしない、誇りを高く持ち泣き言は言わない、というような、伝わってきたものがあります。

日本は長い間戦争がなかったため、江戸時代ともなると、武士は存在意義が無いとか、みずから何かを作り出せる人より、現実問題として、すごく「下」の存在だとわかっていったのだと思います。でもこの自分への厳しさもまた、社会に何かを残し、繋ぐ役目があったと思いたいです。

2009/12/11 00:12



Commented by **しばりょうさん**

小沢も 鳩山も 正気と思えない動き、いよいよ、人民解放軍 日本支部として、次期[参議院](#)選挙では、日本を開放に、[中国](#)にご進呈ですか。

狂っています。ガス田の抗議もしないのですね。

どうせ、[中国](#)が支配する予定ですか。小沢スパイ容疑で、入国時に逮捕ですんね。

2009/12/11 00:53



Commented by **花うさぎさん**

To usaginomimiさん おはようございます。

>先祖に恥じないよう身を潔白にしておくこと(いつ死んでもいいように常に物を整理しておく)、自己向上の努力をする、最小限のもので生きていけるよう贅沢はしない、誇りを高く持ち泣き言は言わない、というような、伝わってきたものがあります。

う〜む、素晴らしい。小沢・鳩山両氏に是非聞かせたいですね。

>でもこの自分への厳しさもまた、社会に何かを残し、繋ぐ役目があったと思いたいです。

いまの政治家にこういう気概を持った人が一体何人いるのか?。武士道、日本精神はもう日本には無いのかも知れません。

Commented by **花うさぎさん**

2009/12/11 07:31

2009/12/11 07:32



To [しばりようさん](#) おはようございます。

>いよいよ、人民解放軍 日本支部として、次期[参議院](#)選選挙では、日本を開放に、[中国](#)にご進呈ですか。

>狂っています。ガス田の抗議もしないのですね。

[文化大革命](#)を賞賛した大臣もいました。日本の危機、ここに極まれり！でしょう。



Commented by [tropicasso さん](#)

花うさぎさん、おはようございます。

2009/12/11 08:09

「逝きし世の面影」は江戸末期の佳き情景が目に浮かぶ程の逸話が沢山、しかもそれが外国人の手によるものであるところが客観的で説得力がありますね。

アインシュタイン先生が「人類滅亡の時、優秀な民族を残そうとしたらそれは間違いなく日本民族が選ばれる」とおっしゃったのと符丁が一致しています。こういう逸話を教科書に載せると言いたいですね。

易姓革命、[文革](#)で皆殺しにする漢民族やそれを見習うちっぽけ嘘つき朝鮮人と日本人は凜として違いますね。

「ようこそNippon」という観光販促がありますが、海外向けの発信は何故か殆どゼロです。本来、日本政府？(鳩じゃーどうしようもありませんね)が加瀬氏や渡辺京二氏がいう通りの日本人の良さをガンガンとアピールしないとイケません。あの中国ですら、CNNで中国の良さをアピールするコマーシャルを流し始めました。

鳩山のお陰で、最友好国のアメリカに日本は最低の民族だと再認識され、あの戦争は正義の戦いであったなどと思われたらそれこそ「ジャンジャン！」です。

参院選での単独過半数などは悪夢です。良識のある日本人はあちこちで立ち上がりましょう！



Commented by [花うさぎ さん](#)

To [tropicassoさん](#) おはようございます。

2009/12/11 08:36

>こういう逸話を教科書に載せると言いたいですね。

はい、出来れば二つの保守系教科書がシェア50%を確保してくれば流れが変わるのですが。

>易姓革命、[文革](#)で皆殺しにする漢民族やそれを見習うちっぽけ嘘つき朝鮮人と日本人は凜として違いますね。

世界から見たら同じようなアジア民族と思われるとしたら、冗談ではないですね。しかし近年、自らを律するという道徳概念を忘れ、日本人もかなり支那人、朝鮮人に近づいているのかも知れません。

>参院選での単独過半数などは悪夢です。良識のある日本人はあちこちで立ち上がりましょう！

結論はこれしかないですね。「日本終了」を自分たちの時に阻止しないでどうする！ですよ。



Commented by [元気 さん](#)

花うさぎさん、おはようございます。

2009/12/11 10:52

>>いよいよ、人民解放軍 日本支部として、次期[参議院](#)選選挙では、日本を開放に、[中国](#)にご進呈ですか。

>>狂っています。ガス田の抗議もしないのですね。

>

>[文化大革命](#)を賞賛した大臣もいました。日本の危機、ここに極まれり！でしょう。

記事アップしました。トラックバックさせていただきます。m(____)m



Commented by [花うさぎさん](#)

2009/12/11 11:40

To 元気さん こんにちは。

>記事アップしました。トラックバックさせていただきます。m(____)m

ありがとうございます。拝見しました。私も夕方までにはこのテーマで上げる予定です。



Commented by [nogikuchiさん](#)

2009/12/11 12:07

酒は百薬の長、風邪は万病の元。万割る百で、百匙も酒を飲めば(笑
健診行きましたが、すべてOK。ガンマも260に下がりました(爆

「徳」といえるか異論はあるでしょうが、江戸時代に完成されたと思える日本美を。

まず「土農工商」。身分制度といいますが、階級制度とはまた違うと思います。
その実際は、職を介した住み分け。「分限・分際を弁える」という考え方。

次に鬱でしょうが、「間引き」と「姥捨て」。農に限らず、士にもあった。
自家の中で解決し、外・社会に持ち出さない。家・家族の中で「始末」をつける、という考
え方。
自と他、内と外の境界が明確。ほか(外)に迷惑をかけない。

「相続」と「隠居」。相続を終えた隠居は、社会規範の外に住める。

「講」。講の中では、全員が対等。主題に対して平等・公正という考え方。
いろんな集まり(友の会、愛好会、同好会、クラブ)がありました。
そこに入りし、対等に扱われるために必要なのは、「礼儀」だけです。

資源不足で近代化の限界が見えた時でも、輸出できるほど「文化・精神」は豊富でした。
誰も思いつかなかったのか？



Commented by [キラ-T細胞さん](#)

2009/12/11 12:11

【八代將軍吉宗の時代には、江戸伝馬町の牢屋に一人も囚人があなかつた時があつたといふ。牢屋が閑散として、牢役人が退屈をもてあました時があつたといふ。よほど善政をしいたのであらうし、当時の民衆も道徳的水準は高かつたのであらう。さういふ徳川時代のことを、何か悪かつたやうにいひふらしたのは、薩長閥から成る明治政府の宣伝である。】角川ソフィア文庫『氷川清話』付録勝部真長著「勝海舟伝」より

江戸の日本は世界に冠たる文化国家だつたからこそ、近代化に成功して日清日露両戦争を勝抜く事が出来たのです。偉大な先人に感謝です。馬鹿な政治家や似而非インテリは、さう云ふ事を知らないのでせう。情無い限りです。



Commented by [my1053さん](#)

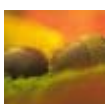
2009/12/11 12:21

[毛沢東](#)や蔣介石が殺した中国人の数は日本軍の比じゃない。[中国](#)こそ侵略国家の元祖みたいなもんだ。

けれど、その中国とどう付き合っていくかと言うことこそ政治家の仕事なんでね。
嫌いなやつとは付き合わないって言えるほど国際情勢は甘くは無い。

彼らをあがめる必要は無いけど、彼らの力は現実に[アメリカ](#)も敬意を払わざるを得ない状態になっている。

ただ、相手が悪いと言っているても埒が明かない。「凜として」なんてわけのわからんことを言っていて自己満足していると、戦前の歴史の繰り返しになるだけ。



Commented by [nogikuchiさん](#)

2009/12/11 12:44

> [毛沢東](#)や蔣介石が殺した中国人の数は日本軍の比じゃない。

> [中国](#)こそ侵略国家の元祖みたいなもんだ。

まず、自分は貴方の敵ではないですよと名乗って、無視されるのを避ける。

>けれど、その中国とどう付き合っていくかと言うことこそ政治家の仕事なんですね。
>嫌いなやつとは付き合わないって言えるほど国際情勢は甘くは無い。
次に、一見まともに見える一般論で、いきなり否定されるのも避ける。

>彼らをあがめる必要は無いけど、彼らの力は現実にアメリカも
>敬意を払わざるを得ない状態になっている。
まだ本性を隠しつつ、違った印象(敬意を払う=米中が対等)に誘う。

>ただ、相手が悪いと言っても埒が明かない。「凛として」なんてわけの
>わからんことを言って自己満足していると、戦前の歴史の繰り返しになるだけ
ここで、本音を吐いた方がいいが、何を言いたいのか、日本語になっていない。

すると、血圧を上げるのが目的か？
やれやれ。



Commented by **maazさん**

2009/12/11 13:04

戦後、日本人には江戸時代を含めて日本の過去の歴史は「悪」「時代遅れ」という概念を洗脳し続けたアメリカ人が、戦前から引き続きアメリカの国益のために江戸時代を研究しているという腹立たしい事実があるのですが、それ以上に、洗脳されすぎて「欧米文化の奴隷」になり下がってしまった日本人が情けない。。

で、江戸時代からの日本の研究をしているアメリカ人曰く「日本のスゴいところは、一般人のレベルの高さなんだよ」

腹立たしいので「そういう素晴らしい日本を破壊したのは、あんたらアメリカ人だろ」と言い返してやるのですが、アメリカ人てのは妙に素直で「すみません」と謝られてしまい次の攻撃ができません。そこで対米攻撃(?)の戦術を組み立てるべく、情報収集していて発見した阿部頌二さんという方の感動のエピソードをどうぞ。

GHQに洗脳されていなかった昔の日本人は、一般人でもこのくらい立派だったのです。

↓↓

<http://www.shonai-nippo.co.jp/square/feature/exploit/exp30.html>



Commented by **花うさぎさん**

2009/12/11 13:09

To nogikuchiさん こんにちは。

>その実際は、職を介した住み分け。「分限・分際を弁える」という考え方。

なるほど。そういう見方も出来るのですか？。

>自と他、内と外の境界が明確。ほか(外)に迷惑をかけない。

これは納得です。

>「講」。講の中では、全員が対等。主題に対して平等・公正という考え方。

いろいろな「講」がありました。

>対等に扱われるために必要なのは、「礼儀」だけです。

う〜む、深いですね。

>資源不足で近代化の限界が見えた時でも、輸出できるほど「文化・精神」は豊富でした。

まあ、「武士道」などは海外で超のつくベストセラーになりましたし。



Commented by **花うさぎさん**

2009/12/11 13:12

To キラーT細胞さん こんにちは。

>【八代将軍吉宗の時代には、江戸伝馬町の牢屋に一人も囚人がゐなかつた時があつたといふ。

それは凄いですね。

>さういふ徳川時代のことを、何かも悪かつたやうにいひふらしたのは、薩長閥から成る明治政府の宣伝である

過去を否定するところから新しい事をはじめたいと思ったのでしょうか。

>江戸の日本は世界に冠たる文化国家だつたからこそ、近代化に成功して日清日露両戦争を勝抜く事が出来たのです。偉大な先人に感謝です。

御意。ひるがえって今の日本人は？と聞かれると答えに窮してしまいますね。



Commented by [花うさぎさん](#)
To my1053さん こんにちは。

2009/12/11 13:16

> [毛沢東](#)や蒋介石が殺した中国人の数は日本軍の比じゃない。[中国](#)こそ侵略国家の元祖みたいなもんだ。

事実ですから異論ありません。

>けれど、その中国とどう付き合っていくかと言うことこそ政治家の仕事なんですね。

その政治家が頼りないのですよ。

>彼らをあがめる必要は無いけど、彼らの力は現実に[アメリカ](#)も敬意を払わざるを得ない状態になっている。

敬意は払っていないでしょう。現実に。パワーを認めているだけ。

>「凜として」なんてわけのわからんことを言って自己満足していると、戦前の歴史の繰り返しになるだけ。

うん、これは映画を見てその内容を否定しているのですか？。だとしたら見逃せない発言ですね。軽く見られますよ、貴方自身が。



Commented by [花うさぎさん](#)
To maazさん こんにちは。

2009/12/11 13:27

>それ以上に、洗脳されすぎて「欧米文化の奴隷」になり下がってしまった日本人が情けない。。。。

欧米の方が日本文化を研究しているのに、ですね。

>で、江戸時代からの日本の研究をしている[アメリカ](#)人曰く「日本のスゴいところは、一般人のレベルの高さなんだよ」

判っているんですね～。

>[GHQ](#)に洗脳されていなかった昔の日本人は、一般人でもこのくらい立派だったのです。

素晴らしい話をありがとうございます。感動的な内容でした。近いうちにエントリーとして紹介したいと思います。



Commented by [my1053さん](#)
To nogikuchiさん

2009/12/13 19:09

>> [毛沢東](#)や蒋介石が殺した中国人の数は日本軍の比じゃない。

>> [中国](#)こそ侵略国家の元祖みたいなもんだ。

>まず、自分は貴方の敵ではないですよと名乗って、無視されるのを避ける。

- >
- >>けれど、その中国とどう付き合っていくかと言うことこそ政治家の仕事なんでね。
- >>嫌いなやつとは付き合わないって言えるほど国際情勢は甘くは無い。
- >次に、一見まともに見える一般論で、いきなり否定されるのも避ける。
- >
- >>彼らをあがめる必要は無いけど、彼らの力は現実にアメリカも
- >>敬意を払わざるを得ない状態になっている。
- >まだ本性を隠しつつ、違った印象(敬意を払う=米中が対等)に誘う。
- >
- >>ただ、相手が悪いと言っているも埒が明かない。「凜として」なんてわけの
- >>わからんことを言って自己満足していると、戦前の歴史の繰り返しになるだけ
- >ここで、本音を吐いた方がいいが、何を言いたいのか、日本語になっていない。
- >
- >すると、血圧を上げるのが目的か？
- >やれやれ。

お読みくださって、私の意図までご推測いただきありがとうございます。

私は、皆様に比べてまだまだ勉強が足りないようですから、反論する知性も持ち合わせておりません。失礼いたしました。